

講義名称	数的リテラシー	担当教員名	小柴 誠一
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	必修科目 CA4 DI2 実務経験のある教員	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期 M3	ナンバリング	REQ171

授業のキーワード	わかる、おもしろい、自ら学ぶ
授業の概要	ブレースメントテストの結果により、到達度に応じた授業を行います。 問題解決のための感覚を養います。 数学の基礎基本の再確認および各種試験に必要な応用力の養成を目的とします。
期待される学習成果 (目標)	1. 数学全般の基礎的知識の理解度を深められます。 2. 各種試験に必要な応用力を習得できます。 3. 更に学び続けるための基礎を養成できます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	数と式 1	数とは何か?、数の構成
2	数と式 2	記数法 (n進法)、整式
3	数と式 3・方程式	因数分解、整式の割り算、方程式
4	不等式・絶対値	不等式、絶対値
5	関数 1	1次関数、2次関数
6	関数 2	指数関数、対数関数
7	関数 3	三角比、三角関数
8	論理	必要条件・十分条件
9	数列	等差数列、等比数列
10	微分法	微分係数、微分の計算、接線、増減表
11	積分法	不定積分、定積分の計算
12	場合の数	順列、組合せ
13	確率	確率、期待値
14	統計	統計の考え方の基礎
15	総合問題演習	これまでの基本問題と応用問題の総演習

定期試験	授業内容からの出題が基本です。その他の重要問題も出題します。
授業時間外学習	指定教科書を参考に、各分野の定義、定理・性質、公式等の再確認で20分、問題演習で60分程度必要です。
評価方法	総合的な評価で、定期試験60%、授業への参加・演習40%程度の総合評価です。 思考過程・努力を重視します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	数ⅠA・数ⅡB・数ⅢCがこの1冊でいっきにわかる「もう一度高校数学」日本実業出版社
参考文献	1. 「新版数学シリーズ 新版基礎数学」 実教出版 2. 「最新最強の地方公務員問題初級2024年度版」成美堂出版